

# 当別町 イメージ キャラクター

# デザイン各賞が決定!

当別町の魅力をよりたくさんの人に広めていくためのイメージキャラクターが、町内人気投票及び最終選考会を経て、ついに決定いたしました。最優秀賞に選ばれた作品は、今後着ぐるみの製作を進め2015年2月デビュー予定で、町内外でのイベント等で活躍していきます。 ※人気投票結果の詳細は、町ホームページをご覧ください。



## 最優秀賞

**作者** 紺野 静香 さん

**作品の説明** 当別町の基礎を築いた伊達家とその紋章をイメージしたキャラクターで、着物の柄には当別町の町花・カスミノウ、帯には町木・白樺を取り入れて当別らしさをアピールしています。

### 《選考理由》

・人気投票において第2位であるうえ、投票会場10カ所のうち7カ所でトップ3に入る得票状況であり、町内全域で人気を獲得。  
・選考会で「かわいらしく子どもにも人気が出そう」との高い評価があり、総合的に勘案して上位の人気があった本デザインを最優秀賞と決定した。

※応募された原画をもとに作者と協議のうえ、着ぐるみ作成可能なデザインに精査しました。

## キャラクター デザイン決定!!



## 優秀賞

**作者** 北石狩農業協同組合青年部西当別ブロックさん

**作品の説明** 町の鳥であるフクロウと当別の開拓に身を捧げた伊達邦直をモチーフに作成。

### 《選考理由》

・人気投票で一つの会場での得票が多く人気に偏りがあるものの、得票順では第1位の結果であった。



## 特別賞

**作者** 川村 奈美 さん

**作品の説明** 顔はふくろうをイメージして作成。頭の形は当別町の「と」の形にしました。

### 《選考理由》

・人気投票で第17位と一定の人気があり、選考会では「他にない独創性がある」との高い評価があり、選考委員の投票では第1位の結果であった。

## ネーミングを募集しています!!

- ▼応募対象 どなたでも応募できます。※おひとり様1点まで
- ▼応募方法 任意の用紙に【ネーミング案/名付理由/住所/氏名/年齢/性別/電話番号/職業(学校・学年)]を記入し提出してください。
- ▼表彰 最優秀賞1点(商品券1万円)  
※選考会において決定します。最優秀賞に選ばれたネーミングの応募が複数あった場合は、抽選で受賞者を決定します。
- ▼応募締切 12月31日(水)《当日消印有効》
- ▼詳細 町ホームページをご覧ください。

### 問合せ・ネーミング応募先

当別町役場美しいまちづくり課美しいまちづくり係  
(〒061-0292 当別町白樺町58番地9 / ☎23-3042 / FAX 23-3206 / E-mail shinko@town.tobetsu.hokkaido.jp)



## 当別町イメージキャラクター 最優秀賞 受賞!!

紺野 静香 さん

Konno shizuka

全国から371点の応募があった当別町イメージキャラクターの中から見事、最優秀賞に輝いたキャラクターをデザインしたのは、町内在住の紺野静香さん(20歳)です。今回はどのようなきっかけで応募したのか、そして受賞の喜びをご本人にお伺いしました。

### 絵を描くのが好きでした

子どもの頃から、時間があればアニメ・想像したキャラクター・4コママンガ・友達の似顔絵などを描いていた記憶があります。上手ではないけど、「描くこと」が好きだったのかもしれませんが。家で描いた絵をお母さんが飾っていたこともあります。

### 好きな事を活かしたい

高校ではイラスト部に入学して3年間活動していました。絵を描く事を続けていきたいと思ったからです。そして、3年生の時にデザインを本格

的に学んでみたいと思いデザインの専門学校に進学して、ポスターや雑誌など様々なデザインについて、現在勉強しています。

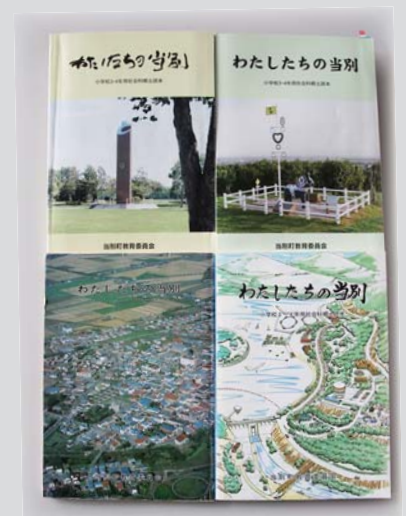
### きっかけは友人から

応募のきっかけは、専門学校の友人が「当別町がイメージキャラクターを募集しているよ」とチラシを見せてくれたんです。それで自分の実力を試してみようと思いキャラクターを考えて応募することにしました。まず、当別町を調べることから始め、町の特徴や特産品、歴史についてインターネットで調べました。また、小学生の時に「わたしたちの当別」という副読本で勉強したことを思い出して、久しぶりに机の中から見つけ出して読み返しました。その中で、当別町開拓の歴史から「伊達家」のイメージが強く印象に残ったので、武士をコンセプトに可愛らしいキャラクターにしようと思いました。結果的に3つキャラクターを作成して応募しました。

### 親しまれるキャラに

実感はまだありませんが、最優秀賞に選ばれたことはとても嬉しいです。これからは町内をはじめ町外の方にも親しまれるキャラクターになり、当別町に注目が集まってくれと良いですね。

(11月14日取材)



紺野さんが参考にした「わたしたちの当別」は小学校3・4年生用の社会科郷土読本として現在も授業で使用されています。